

ママの声から子育てしやすい社会をつくる

enjoy子育てプロジェクト

Happy MOM



多くの不安や生きにくさはちょっとした知識によって解消されます。

不安や生きにくさが解消され、毎日が楽になる「暮らしの基礎教室」を主催している一般社団法人シュフレ協会が2015年4月より、子育て中のママの声を届ける「enjoy子育てプロジェクト」をスタート。第1回 調査結果をまとめました。

将来の金銭見通しをつけることが育児の不安を軽減する

約6割のママが不安を抱えながら子育てをしており、その不安の多くは将来の金銭見通しが見つからないことに起因していることが分かった。

家事のサポートより育児への参画が嬉しい

夫にやってもらったことで嬉しかったこと、半数以上が育児への参画と回答。

万一の時に安心してこどもを託せる先の確保が重要

産後の困ったシチュエーションは、ママの具合が悪いときにこどものお世話ができないことが大半を占める結果となった。核家族化が進む昨今、万一の時に安心してこどもを預けられる先の確保が育児の不安を緩和するカギとなると推測される。

妊娠後期よりも初期の方が困ることが多い

妊娠中の困ったシチュエーションは、妊娠初期(悪阻期)の食事の準備や通勤などがあげられた。現在では出産予定日の6週間前から産休取得ができるが、妊娠初期についても何かしら手立てが必要なのではと、今回の調査であらたな課題が浮き彫りとなった。

女性自身が身体の変化にとまどっている

妊娠中や産後、周囲に理解を得たかったことは、身体の変化について理解を得たかったが最多の回答となった。ママ自身も自分の身体のコントロールが、つかないことに不安を感じていることがあった。

今回の調査結果で、子育て中のママの不安を軽減するいくつかのポイントが明確になった。

今回の調査結果が、子育てしやすい環境を整える一助になれば幸いです。

お問合せ先

一般社団法人 シュフレ協会

mail: info@shufure.com <http://shufure.com>



最新の情報が届く

メルマガ登録はこちらから

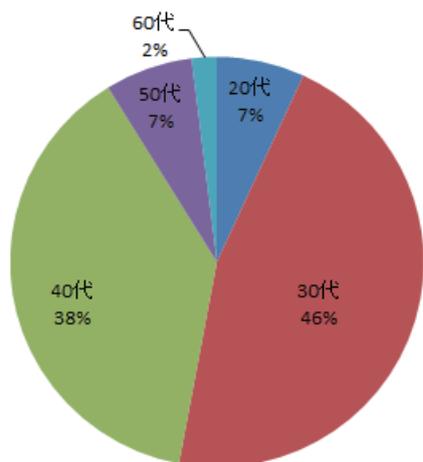
<http://shufure.com/melmaga>

調査結果の概要

可愛いお子様を授かり、「可愛いわが子と愛する妻のために」と、
パパはより一層仕事に精を出しているころ、ママは、寂しさや孤立感、不安にさいなまれている
かもしれません。

お互いの想いが空回りしないように、子育て中のママが何に悩み、
どんなことを望んでいるのかをすることで、パパの努力の空回りを防ぎ、
ママの子育て負担を軽減したい。

そんな思いで子育て経験のある女性を対象にアンケート調査を実施いたしました。

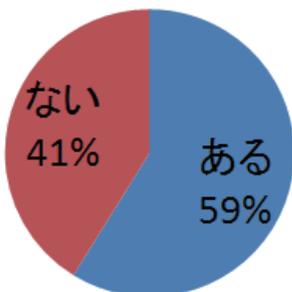


実施期間 2015年4月4日～4月30日

回答者数 102名

回答者年齢表 左記参照

現在子育てに不安はある？



■約6割のママが子育てに不安が
「ある」と回答

■最多の不安はお金の問題！

「将来の教育費が確保ができるか」「子どものやりたいこと
(習い事)をさせてあげたいがその資金を捻出できるか」
「夫の給料が今後どうなるか?」「保育料と自分(ママ)
の収入バランスが悪く働き続けられるか」など、
お金の不安が最も多かった。



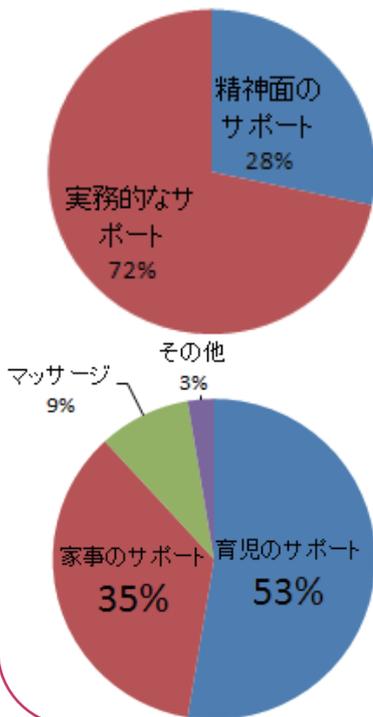
■子育て方法に悩むママも多い！

次に多かった不安は、「しつけといいつつ子供の自由を
奪っているのでは?」「子供の意思を尊重する時とわがま
とみなして叱るときなどのしつけのバランス」
など今の子育て法で間違いがないかなどに多くのママが
不安を感じていることが調査の結果わかった。



妊娠中または出産後、夫にやってもらったことで

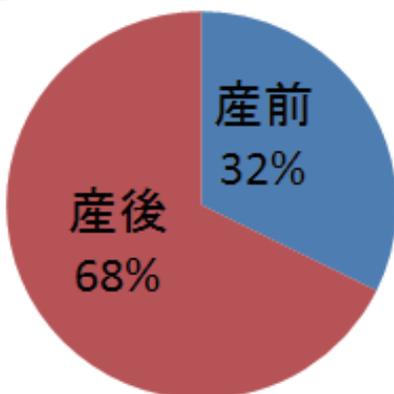
1番嬉しかったことは？



家事をやってくれるなど実務的なサポートを希望する方が多いのではと思っていたが、実際の調査結果では、様々な事情で実際のサポートはできないが、「お腹にいる時から子供の成長を楽しみにしてくれる」「ありがとう」などの感謝の言葉や「疲れてない？」などのねぎらいの言葉をかけてくれる。マメにメールや電話で気にかけてくれる気持ちが嬉しかったなど精神面でのサポートが嬉しかったという声が約3割もあった。

全体の調査では、「子供とお風呂に入ってくれる」「上の子と遊んでくれる」「こどもと二人で出かけてくれる」などの「育児のサポート」をしてもらったのが一番嬉しかったと答えた方が半数以上。次いで、料理を作ってくれる、お風呂掃除、買い物など家事のサポートが最多の嬉しかったことの調査結果となった。

妊娠中または出産後に一番「困った」シチュエーションは？



妊娠中と出産後では、約7割のママが出産後に困った事態が発生しており、「自分自身（ママ）の体調不良時にこどものお世話ができなくて困った」が最多の回答となった。

次いで「こどもと一緒に外出した際に困った」の回答が多く、具体的には「ベビーカーで移動中エレベーターを探すのが大変、またはエレベーターがなくて移動に苦労した」など、ベビーカーに関することから、「子連れだと荷物が多くなり移動が大変」

「公共の場でこどもが愚図ってしまい大変だった」などの回答が多かった。

妊娠中の困ったことは、妊娠初期では「悪阻時の食事準備」、妊娠後期では「お風呂掃除ができない」が最多の回答となった。

妊娠中または出産後に一番理解してほしいことは？

妊娠中や出産後、ママの身体には様々な変化がおき、自分の身体がコントロールできない不安は想像以上！！そんな女性の声が調査結果で明らかになりました。

第1位 身体の変化

(睡眠不足・眠れない・体が重くて思うように動けない、疲れやすい)

第2位 心の不安定さ (イライラ・孤立感・寂しさ)

第3位 自分の時間がほしいという思い。

